

藤野
雪あかりの小路



藤野雪あかりの小路

第115号

令和5年2月10日(金)



令和五年 年頭にあたって

藤野地区町内会連合会会長 吉田 健治

今年も、藤野の三が日は爽やかな天気の中で過ごすことができました。しかし正月早々大寒波の襲来を受け、全国各地で大雪による被害や交通災害の様子が、連日報じられました。市内でも、藤野地区はまだ穏やかな印象はありますが、年を重ねるごとに、長年親しんできた雪も重荷に感じているのが実感です。

さて、令和五年ふるさと藤野新年交礼会を、昨年同様懇親会抜きで実施することを一旦決定しました。しかし十一月中旬以降の第八波により、これまでにない感染者の激増がみられたことから、改めて検討し、会合そのものを中止することといたしました。皆様のご理解をお願いいたします。

藤野地区町連としては、昨年も大きな行事などはほぼ自粛を余儀なくされ、地域の皆さんの交流を深めることはできませんでした。仕方のないこととはいえ、誠に残念ではありません。

現在新年度に向けて計画を検討中ですが、新型コロナウイルス対策につきましても、国の感染症対策基準を緩和するなどの方向で進行しており、新

年度こそコロナ以前の活動が実施できることを期待しているところです。

話は変わりますが、平成二八年から藤野地区循環バス「ふじのくる」が週二日運行しております。このことについて、昨春秋、(株)じょうてつから、経営上の問題で、今後長期にわたり継続して運行することが困難である旨の相談がありました。

私も町連としては、数回の臨時理事会を開催し、ふじのくるに代わる交通手段の検討を要請しました。今後、札幌市を含めた関係機関で協議することとしています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

三年以上にわたる自粛期間に慣れてしまった感があり、今後コロナ以前の状態を取り戻すには、相当の活力と頑張りが必要とされると思いますが、地区内十九の町内会が一層連携を深め、英知を寄せ合って乗り越えていきたいと思っております。

どうか会員の皆様におかれましても、引き続き「マスク着用・こまめな手洗い・消毒」など感染予防に留意され、ご壮健で日々を過ごされま

年頭あいさつ



札幌市南区長 奥村 俊文

新年明けましておめでとございます。皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から藤野地区の皆様には、南区の区政の運営に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、コロナ禍におきましても、札幌市及び南区の多くの行事が三年振りに復活できたことを大変嬉しく思っています。藤野地区では、最大の行事である藤野ふるさとまつりが中止となつたのは誠に残念ですが、規模を縮小しながら再開することのできた行事もあつたと伺っており、徐々に本来の活動を取り戻しつつあるのではないかと受け止めています。ふるさとまつりについては、再開を待ち望んでいる方々が多いと思いますので、今年こそ開催が実現することを願っています。

また、南区は昨年、区制五十周年を迎え、これを記念して南区芸術祭を開催したところで、区内の各会場では、一万人を超える方々のご来場をいただき、区民の皆様とともに節目の年をお祝いすることができたものと、安堵しているところとです。藤野地区の皆様にも本事業に対して多大なるご協力をいただき心よりお礼申し上げます。今年度は、南区芸術祭の地域版として、「藤野

雪あかりの小路」とタイアップした雪あかりミニコンサートを実施しました。五十周年記念事業のアートの種を、まずは藤野で蒔かせていただき、小さいながらも美しい花を咲かせられたのではないかと考えています。今後、藤野から区内の各地区へと広がり、美しいアートの花が南区全体に咲き誇ることを楽しみにしています。

さらに、昨年は、「札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例」が市議会でも可決され、今年の四月から施行となります。条例の制定にあたっては、町内会役員をはじめ地域の皆様から貴重なご意見を賜りありがとうございました。南区といたしましても、条例に掲げられた理念をしっかりと踏まえ、地域の皆様とともに、将来にわたって町内会の活動を支えてまいりたいと考えております。引き続き、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、ご承知の通り、今年度は卯（うさぎ）年です。卯年は縁起の良い年と言われており、卯（うさぎ）の跳ねる姿から、「飛躍」や「向上」を象徴するものと考えられています。このようなことから、本年は、コロナ禍という厳しい期間を乗り越え、皆様とともに、力強く跳躍する、明るく活気のあるふるさとにしていければと思っております。

藤野地区では、これまで「花とみどり・文化と福祉のまち藤野」の方針を掲げられ、自主・自立の精神を柱に、町内会連合会を中心に、各種地域団体が互いに協働しながら、精力的にまちづくりが進められています。これからも、藤野の良き伝統を活かした活動を継続的に進めていただくとともに、本年が藤野の皆様にとつて素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

謹賀新年

令和五年 元日

藤野地区町内会連合会

相談役	田中 義一 (本通)	総務部	八重崎 泰則 (藤ヶ丘南)
会長	寺田 良男 (藤野公園)	会計部	堀 武 (本通)
副会長	吉田 健治 (野々沢)	広報部	渡部 徹 (緑町)
監事	星野 数夫 (藤ヶ丘南)	福祉部	宮川 ゆりあ (十五島)
理事	阿部 孝司 (東藤野)		曾我部 久和 (東藤野)
	小田 勝義 (西藤野)		木村 雅子 (藤ヶ丘西)
	亀井 光一 (白樺)		岡崎 勝邦 (西藤野)
	福田 善孝 (第一)	地域安全部	清野 昭一 (白樺)
	澤田 勇 (第二)		大熊 成子 (十五島)
	小野 泰裕 (三区)	体育部	角本 稔 (十五島)
	岩崎 幸男 (十五島)		中兼 建時 (藤ヶ丘西)
	稲村 興蔵 (富士見)	青少年部	眞保 和子 (野々沢)
	林 康博 (中央)		河野 秋子 (西藤野)
	松枝 昌也 (緑町)	女性部	堀 誠一 (第二)
	室田 敏夫 (高台)		斎道 弘子 (野々沢)
	遠藤 俊一 (高見台)		弘津 真理子 (藤ヶ丘南)
	清水 生彦 (白樺)		鈴木 かをる (藤野公園)
	阿部 秀樹 (藤野公園)	文化部	伊東 慶子 (野々沢)
	廣嶋 啓造 (西藤野)		鈴木 加奈男 (藤ヶ丘西)
	岡村 賢美 (白川)		岡本 恵美子 (本通)
	佐藤 悦子 (藤ヶ丘西)	環境部	古川 和夫 (第二)
	粕谷 勉 (藤野団地)		八幡 忠幸 (三区)
			市原 武幸 (三区)

新年明けまして おめでとうございませう



藤野まちづくりセンター所長
大瀬 秀樹

皆様、明けましておめでとうございませう。

新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は町内会連合会役員の皆様、単位町内会会長の皆様、そして地域の皆様に大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

私がまちづくりセンター所長に就任してまもなく三年が経過しようとしています。恒例となりますが、昨年の主な活動を振り返ってみます。

まずは、二年振りの開催となる、私にとつては初めての新年交礼会が開催されました。藤野地区にゆかりのあるさまざまな方々とお会いしました。対面での交流は実に久しぶりとなり、新鮮な気持ちでした。

次に、一月三十一日と二月一日の二日間、第二回目となる冬季イベント「藤野雪あかりの小路」を、町内会連合会（町連）と当まちづくりセンターとの共催により、藤野地区老人クラブ協議会の協力を得て開催しました。昨年よりも充実させるべく、アイスキャンドルを、百五十個から二百個に増やすとともに、飾り方やレイアウトも工夫し、さらにパワーアップを図ることができ

ました。このように実現できたのも、町連と老人クラブの皆様の協力のおかげです。

四月には、六月初旬開催の「花いっぱい運動」の準備を行ってまいりました。花植え活動は藤野の自然をあらためて見直す契機となる大切な活動だと思えます。

夏には、藤野最大のイベント「ふじのふるさとまつり」の準備を途中まで行っていました。コロナ禍が収まらず、先行きが不透明だったため、町連役員の苦渋の決断で、三年連続の中止を余儀なくされました。大変残念ではありましたが、今年はその分より魅力を増して開催できればと思います。

十一月からは、第三回「藤野雪あかりの小路」に向けた準備に取り掛かりました。これまでと同様の体制のもとで、今年一月三十日から一月三十一日の二日間開催しました。今年初の試みとして、ミニコンサートを地区センターアリーナにて同時開催し、多くの方々にご来場いただき大変うれしく思っております。今後とも、地域に根付いた継続的なイベントとして、雪あかりがより一層発展していくことを願っています。

十二月には、一月初旬開催を目指して藤野地区新年交礼会の準備に取り掛かりましたが、残念ながらコロナ禍により中止となりました。

このように昨年も、一昨年と同様、新型コロナウイルスにより活動を制限せざるを得なかったことは、残念ではありましたが、徐々に元の地域活動が復活してきていると感じています。

今年こそは、これまでのご活動を地域の皆様と一緒に再開させることを大変楽しみにしています。藤野のますますの発展のために、引き続き、まちづくりセンターの役割を積極的に果たしていきたいと考えております。今年も変わらぬご指導とご鞭撻をよろしくお願いたします。

賀正 令和五年 元旦

◇藤野地区老人クラブ協議会

顧問	岩淵 弘義
会長	赤羽 義雄
副会長	今村 勲
監査	亀井 光一
総務部	高木 弘子
	今村 勲
	阿部 光徳
	小家 正幸
会計部	堀 武
	金野 久雄
保健部	高橋勇次郎
	清水 哲介
文化部	渡辺 文郎
	斎藤 司
	小川 安典

◇藤野地区老人クラブ

藤野紫会会長	亀井 光一
ふじみ会会長	赤羽 義雄
藤野一五会会長	阿部 光徳
藤宝クラブ会長	高木 弘子
南藤クラブ会長	高橋勇次郎
藤野本通クラブ会長	堀 武
藤野緑クラブ会長	金野 久雄
野々沢ひまわり会会長	清水 哲介
藤野藤友会会長	丸山 博雄
藤野高台クラブ会長	渡辺 文郎
藤つる会会長	小家 正幸
こぶしクラブ会長	斎藤 司
ふじクラブ会長	今村 勲
藤野かたくり会会長	折居 安男

頌春 令和五年 元旦

◇藤野地区民生児童委員協議会

会長	星野 教夫（藤ヶ丘南）
副会長	角本 稔（十五島東）
監査	棚橋 昭恵（緑町）
幹事	岡崎 勝邦（西藤野西）
幹事	佐々木真知子（高台）
幹事	武田 道子（高見台）
幹事	平賀 順子（藤ヶ丘西）
幹事	菅野 暁子（第一）
委員	伊豆田常廣（第二）
委員	小野久美子（三区上の1）
委員	柏崎奈緒美（三区下の1）
委員	和田 史郎（本通東）
委員	長谷川くに子（本通西）
委員	大森 典子（富士見）
委員	渡部 弦代（緑町）
委員	平間 汐梨（中央）
委員	鉢呂真希子（藤野公園）
委員	塚田 純一（白樺上）
委員	斎道 弘子（野々沢）
委員	藤澤 肇（白樺川）
委員	當房 貴子（西藤野東）
委員	室井 定良（藤ヶ丘西東）
委員	枝川 宏子（十五島西）
委員	木村由美子（団地自治会）
委員	曾我部久和（東藤野）
委員	吉成美和子（三区上の2）
委員	清野 昭一（白樺下）
委員	行方 莉沙
委員	（主任児童委員）藤野南・藤野藤の沢小・藤野中
委員	（主任児童委員）長船真伊子
委員	（藤野南・藤野藤の沢小・藤野中）



三回目を迎えた「藤野雪あがりの小路（こみち）」（主催・藤野地区町内会連合会、藤野まちづくりセンター、協力・藤野地区老人クラブ協議会）が一月三十日（月）、三十一日（火）の二日間、藤野地区センター前を会場に開かれました。また、今年には雪明りに合わせてアリーナで初めて「ミニコンサート」も開かれました。

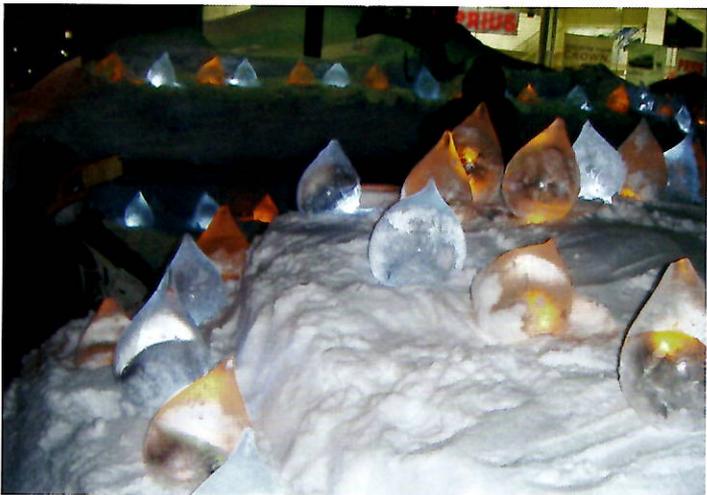
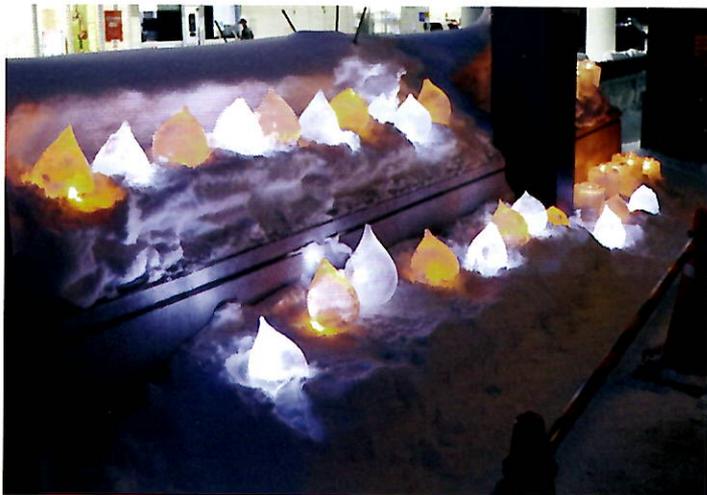
藤野雪あがりの小路



一段と輝きを増しました。すっかりおなじみになった、しずく型のキャンドルに、会場を訪れた人たちは「かわいいね」「きれいだね」と言葉を交わしていました。寒い中、設営にご尽力された皆様、ご苦労様でした。



J:COMチャンネル札幌の取材を受ける吉田会長



「南区＝アートのまち 藤野雪あがりの小路ミニコンサート」(主催：南区地域振興課、藤野地区町内会連合会、藤野まちづくりセンター)が今年初めて開かれました。藤野地区センター・アリーナで一月三十一日(火)午後五時から行われたコンサートには南区が誇る三人の演奏家が出演、訪れた人はひとときの癒しの時間を過ごしていました。

演奏したのは、元札幌交響楽団首席オーボエ奏者の岩崎弘昌さん、ソロや室内楽で活動しているヴァイオリンの小林佳奈さん、札幌との協演やソリストとしての活動など幅広く活躍しているピアノの高垣美加さん。演奏されたのは「四季より 冬 第二楽章」(ヴィヴァルディ)、「月の光」(ドビュッシー)、「ツイゴイネルワイゼン」(サラサーテ)など十曲。ミニコンサートには九十人近い来場者があり、プロの奏でる音色に耳を澄ませています。

開演に先立って、奥村俊文南区長が「南区では地域に根差したアートによる街づくりをすすめている。今回は雪あかりに合わせて、南区にお住まいのお三方に来ていただきました。アートを身近に感じていただきたい」と挨拶しました。



挨拶する奥村区長



ピアノの高垣美加さん



ヴァイオリンの小林佳奈さん



オーボエの岩崎弘昌さん

藤野いきいき元気フェスタ開催

令和四年度藤野地区「藤野いきいき元気フェスタ」が十一月十一日（金）、藤野地区センターアリーナで開かれました。福祉のまち推進センター運営委員会（飯盛禮子委員長）主催で、南保健所、南区社会福祉協議会、地域包括支援センターの協力で行われ、参加者は体力測定や体力づくりに熱心に取り組んでいました。

開催は三年ぶり。会場が密になるのを避けるため、町内会ごとに二部に分かれて行われ、計七十三人が参加しました。

それぞれ六つのコーナーに分かれ、血圧、握力測定、五メートルを何秒で歩けるか、立ち座りの測定などに取り組みました。また、健康づくりのための食事の参考レシピの展示や保健師さんによる相談コーナーなどが設けられました。参加した男性の一人は「今回初めて参加しました。測定の数値はおおむねよかったが、血圧がやや高かった」と話していました。



元気フェスタの会場



チェックリストに記入



立ち座りコーナー



健康相談コーナー



血圧を測定



握力を測る



タイムアップ&GO コーナー



健康づくりの参考に



健康へのレシピ



食事の参考に

寺田さんに感謝状

国勢調査など国や地方公共団体が実施する統計調査に長年携わった人への功績をたたえ、北海道知事感謝状が贈られました。令和四年十一月二十二日に南区役所で伝達式が行われ、藤野地区からは寺田良男さんが、奥村区長から感謝状を受けました。

寺田さんは、平成十九年から通算十回、統計調査に従事。国勢調査、住宅土地統計調査、経済センサスなどの統計調査業務に携わってきました。また、令和四就業構造基本調査にも携わりました。



星野委員長から 吉田会長に 特別積立金の答申書



藤野地区町内会連合会（藤野町連）の特別積立金・別途積立金の在り方についての検討を重ねてきた「特別積立金検討委員会」の内容が固まり、十二月八日の理事会で星野特別積立金検討委員長から吉田会長に答申書が提出されました。

町連の特別積立金・別途積立金については、平成二十二年度に特別委員会が設置され、平成二十三年の町連総会で運用について承認され、今日に至っています。十一年が経過したこともあり、藤野町連

の財政を含めて、中長期的な観点から、改めてその在り方を模索するよう、会長から諮問されました。昨年六月十三日の役員会で「特別積立金検討委員会」が組織されました。委員会は星野副会長を委員長に、ほか九人の理事で構成。七月から五回の定例会議を開いて検討を重ねてきました。

今後については、来年度の予算案に反映させたり、新年度の議案として提案されていくことになっています。

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただいた社資によって支えられています。今年度も引き続き皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



日本赤十字社北海道支部
マスコットキャラクター「アンリー」

新年交礼会 中止になりました

例年一月に実施されてきた「ふるさと藤野新年交礼会」は、札幌市内のコロナ感染者数が高止まりしている状況のため、十二月九日の理事会で中止が決定しました。



2022年2月10日 112号 写真引用

体育部副部長 加賀谷さん 退任

藤野地区町内会連合会体育部副部長の加賀谷昇さん（藤野第一町内会）が、転勤のため退任されました。二〇一七年から専門部役員として、体育部活動にご尽力をいただきました。また、スポーツ推進委員（藤野地区）としても、長年にわたり、藤野地区はもとより、南区のスポーツ振興にご活躍いただきました。ありがとうございます。

藤野循環バス「ふじのゝる」の今後について

平成二八年二月から株式会社じょうてつが試験的に運行している藤野循環バス「ふじのゝる」をご存知ですか。現在、藤野三条二丁目から藤野一号線、藤野通り、藤野西通りを通過し、藤野三条十一丁目、そして三条八丁目まで走り、そこから十五島公園西連絡線を経由しながら十五島公園前を曲がり、再び藤野三条二丁目まで戻る運行経路となっています。このように国道二三〇号線から住宅街まで回り、買い物や通院等を目的とする方々にとって、小回りの利く便利な交通手段として利用されています。

この「ふじのゝる」について、昨年十月の藤野地区町内会連合会理事会において、(株)じょうてつから「ふじのゝる」の現状に関する説明が行われました。ここでは「ふじのゝる」の続行が財政的に極めて厳しい状況であるという内容が話されました。この背景には、昨今のバス運転手確保の困難や利用者の減少などの諸問題の深刻化があるようです。

この説明を受けて、今後「ふじのゝる」の運営が改善される見込みが見えづらいという認識を当連合会として持つに至り、昨年末、(株)じょうてつに対して、「ふじのゝる」

の今後のあり方を見据え、代替手段導入の可能性も含めた検討協議を当連合会との間で継続的に行うよう要望したところです。例えば、手稲区では路線バス廃止の代替手段としてジャンボタクシーによるデマンド交通(※注)の試験運行も行われていますので、藤野地区においても先行している手稲区の事例を参考にしながら、早ければ今年中の代替交通導入も視野に入れて協議を行っていきたくと考えています。

(※注)デマンド交通とは、運行エリア内に複数の乗降場所を設定した交通手段で、電話かスマホで日時・乗降場所・人数を事前予約し、予約した乗降場所で乗車するしくみ。手稲区では、定員八人の乗合のジャンボタクシーが使用されています。



力強く！新春書初め大会

令和五年の年初を飾る「新春書初め大会」(主催・藤野地区町内会連合会)が一月五日(木)午前九時半から、藤野地区センター・アリーナで開かれました。

参加したのは小学二年生から六年生までの十二人。「明るい心」「新しい風」「日本の未来」などの課題や、自由題では「つよい心」「平和の光」など墨痕鮮やかに、それぞれ日ごろの練習の成果を発揮していました。書き上げた作品と記念撮影も行われました。

迎春



藤ヶ丘センター雪あかりの小路で華やかに

藤ヶ丘西町内会で今回、二回目となる「雪あかりの小路」たくさんの方が参加し、和気あいあいと作業が進んでいきました。

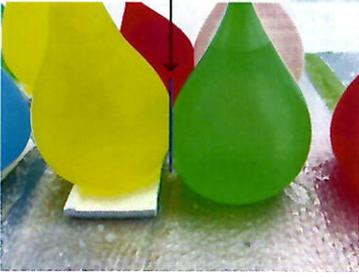
総務部長の林実行委員長が主導となり、三日間にわかれて作業が行われました。

一月二十二日九時半から、十一名の方が協力して風船に水を入れ、縛り、藤ヶ丘センター裏に吊り下げる作業から始まりました。今年は昨年の余った風船を使用したところ、割れてしまったものもいくつかありましたが、林実行委員長が新しく用意していた風船もあり、約五十個も綺麗に並べられてました。その他にも失敗することも考えて佐藤会長・役員さん方が各自家でも作成しておりました。

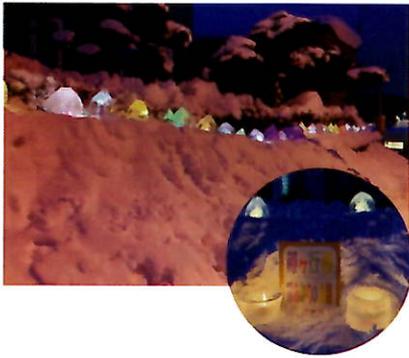


バケツ氷も作成

ふたつ一緒にくっつけて作成。くっついた箇所から水抜き。



下にクッション剤（発泡スチロールやプチプチ）があれば割れにくくなる。中の電飾は百円均一に売っている電池のもの。みなさんもぜひ作って藤野を彩ってくださいと佐藤会長が作り方を教えてくれました。



約二時間ほどかかり完成。鮮やかに光る電飾が氷の中で綺麗に反射し、寒い中立ち止まって眺める方もおりました。二月三日まで飾られました。



この二日後、風船から氷を取り出す作業ですが、例年にならない寒さのため、今回だけ三日待たず二日で風船を開けましたが、中まで凍ってしまったているものも多く、電動ドリルで穴を空けなければならぬような状態にまで凍っているものもありました。

一月二十八日十四時から雪棚づくりが始まり、電飾も中に入れての飾り付けに十一名で

かるた大会に十二人参加

新年恒例の「新春かるた大会」(主催・藤野地区青少年育成委員会)が一月五日(木)午後一時から、藤野地区センター・アリーナで開かれました。

百人一首下の句かるたは、北海道に古くから伝承されてきた独特の文化といわれています。競技は、かるたの経験のないお子さんも楽しんで覚えてもらえるように、チーム編成を行いました。

参加したのは十二人で三人ずつ四組に分かれて、千葉さん(白樺町内会)、石村さん(十五島町内会)の読み上げる歌に、札を探し、手を伸べていました。



元気にカルタ大会



参加したみんな

板倉小児クリニック

診療時間 月～金 九・〇〇～十七・三〇
第一、第三水・土 九・〇〇～十二・〇〇

藤野三条七丁目一一一
☎五九一〇六一

十五島内科

院長 斉藤 永憲

藤野二条六丁目一一五
☎五九一〇八八

東光ストア 藤野店

札幌市南区藤野二条四丁目一一二

電話 五九二一八一〇九

SIENTA
いいこと
できた！
シエンタ！

地域とともに
もっと地域の為に

トヨタカローラ札幌
藤野店

〒061-2282
札幌市南区藤野2条7丁目2-3
☎011-594-2000

ふじのペットクリニック

犬・猫・小鳥・小動物の病院

藤野三条七丁目一一二十(国道沿い)
☎五九一〇六一

**今年も元気で
札幌藤が丘整形外科**

院長 池澤 清豪

南区藤野二条二丁目一一八
☎五九二一三三八

藤野地区で健康診断を休日に追加実施します。
まだ受診していない方は、この機会にぜひ受診を！
肺がん検診も同時開催しています！

**住民集団健診
&
胃・大腸・肺がん検診**

■日 時／
令和5年
3月10日(金) 9:30～11:00
3月11日(土) 9:30～11:00

■会 場／東光ストア藤野店(札幌市南区藤野2条4丁目1-2)

■対 象／①健康診査：40歳以上で国民健康保険、
後期高齢者医療保険に加入している札幌市民
②肺がん検診：40歳以上の札幌市民

■持ち物／①健康診査：受診券、健康保険証、前年度の結果(持っている方のみ)、
生活保護世帯の方は生活保護世帯健康診査受診券、
支援給付世帯の方は本人確認証。
②肺がん検診：住所・氏名・生年月日がわかる書類(健康保険証等)

■費 用／①健康診査：受診券に記載
②肺がん検診：無料(問診結果により喀痰検査を行った場合は400円)

■申 込／不要。

■問合せ／南区健康・子ども課健やか推進係 Tel011-581-5211(平日8:45～17:15)

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により中止となる場合があります。
来所される前に
必ず南区ホームページか上記問い合わせ先までご確認をお願いいたします。

賀 春

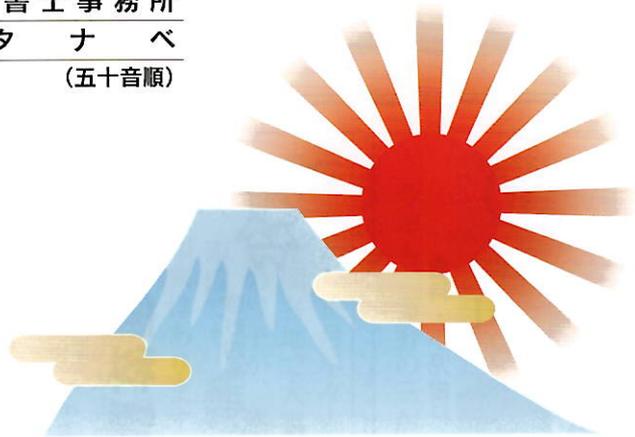
本年も
地元商工業者をよろしく
お引き立ての程お願い申し上げます

藤野中央商工振興会

石上車輛(株)藤野店
 (有)岩崎建設
 エア・ウォーター・ライフソリューション(株)
 南サービスセンター
 合同会社 H R
 クリエーティブリーフ(株)
 栗林石油(株)藤野中央営業所
 (有)小林
 サカ写真館
 (有)札幌商事
 (株)札幌介護サービス
 (学)札幌佐藤学園
 (有)ジャンプ21ふじのこながや電器
 定山溪北斗観光(株)
 田中住宅機器設備
 トヨタカローラ札幌(株)藤野店
 日光広告(株)
 (株)庭悠
 ビューティーハウスオリーブ
 ビューティーサロン「クイーン」
 (株)富士産業
 ふじのペットクリニック
 (有)藤野マルミクリーニング

北門信用金庫ふじの支店
 北海道銀行ふじの支店
 北海道エナジテック(株)
 マルカツ大勝建設(株)
 南札幌動物病院
 ミミー理容院
 ラディアント
 ラーメンの専門店「眉山」
 理容のジョリ
 理容・美容のタケダ
 レオン藤野店
 脇元行政書士事務所
 (株)ワタナベ
 (五十音順)

藤野中央商工振興会事務所
 札幌市南区藤野2条8丁目20-3
 (北門信用金庫ふじの支店)



地域の暮らしを支える郵便局

〒〇六一―二二八二

藤野郵便局

局長 石倉真一

藤野二条七丁目三―五
☎五九二―〇〇五一

地域に寄り添い・地域に貢献

〒〇六一―二二八四

札幌藤ヶ丘郵便局

局長 尾上祐二

藤野四条五丁目十四―二十
☎五九二―六六七八

地域に愛情と真心を

〒〇六一―二二八三

藤野沢簡易郵便局

藤野三条三丁目一―十五
☎五九一―八五二〇

地震・台風に強い JAの建物更生共済むてき
年金の受け取り、各種ローン・共済の相談はJAさっぽろへ！

JA さっぽろ

札幌市農業協同組合 南支店

石山二条九丁目七―八八
☎五九一―四二二一

頌 春

日頃のご愛顧に感謝して、
今年もよろしくお願ひいたします

藤野商工振興会

(有) 阿部精米所
(株) 旭観光リース
エルクの森パークゴルフクラブ
浅野おやき店
いしぐろ電気商会
DCMホームック(株)
札幌藤が丘整形外科
札幌中央信用組合藤野支店
北海道エナジティック(株)
(有) 佐藤建具製作所

酒井薬品
菅野商店
中定建設工業(株)
(有) 長澤興業
ニタドリ理容所
(有) ニュードライあいざわ
BAR ウェス
美容室 アケミ
和風居酒屋 竹ちゃん

公益財団 藤野聖山会
ヘアサロン なかしま
ふじのさわ内科クリニック
ふじのストアー
宮浦興業(株)
(株) 福田配管工業社
家族葬のファミリー
合同会社 HR
CLUB makana

藤野商工振興会事務所 菅野



WADA DENTAL CLINIC

歯科・小児歯科
和田歯科クリニック
歯学博士
院長 和田義行
藤野三条六丁目生協藤野店2F
☎五九三二八二二



歯科・矯正歯科
つだ歯科矯正歯科クリニック
藤野四条五丁目一
藤ヶ丘郵便局前
☎五九三二四八二

歯科・小児歯科
医療法人社団
坂井歯科医院
院長 坂井秀行
藤野三条六丁目五十一
千秋庵藤野店2F
☎五九二二四七七



代表取締役社長 岡本繁美
岡本興業株式会社
本社 八四一四三五
南区真駒内本町二丁目一番一
藤野碎石工場 五九一八五二四
南区藤野九六一番地
北海道らしい循環型社会を創る企業です
<http://okamotogroup.co.jp>

ルピナス第一一五号
令和五年二月十日発行
発行者 吉田 健治
編集者 渡部 徹
印刷所 宮川ゆりあ
日光広告(株) 仙北 英治
連絡先 五九三二〇二二五

今季、全国的な冷え込みで九州にも雪が積もり、旭川では公式で日本最低気温となる氷点下四十一度を観測しました。しかし、春の訪れも早いとのこと。少しずつコロナに慣れ、動き出した社会に春の訪れが、さらに追い風となってくれることを期待しています。(宮川)

「ふじのゝる」を見て思いました。(渡部)

ルピナスの今号に掲載しましたように、藤野循環バス「ふじのゝる」の運行がストップするのやむなきに至ることになりました。町内を象徴する藤色に塗られた車体をご覧になった方も多いと思います。トコトコとゆっくりと静かに走るさまは、出しやばらず、愛らしさを感じます。そう思うのも、感傷的になっっているせいでしょうか。何とかならなかったのか、と走り去っていく、誰も乗客のいない「ふじのゝる」を見て思いました。(渡部)

編集後記